

第四十一期定時株主総会

次 第

平成二十二年六月十日

一、開会

一、議決権数報告

一、議事

報告事項

一、第四十一期(平成二十一年四月一日から平成二十二年三月三十一日まで)事業報告の内容、連結計算書類の内容ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果報告の件

二、第四十一期(平成二十一年四月一日から平成二十二年三月三十一日まで)計算書類の内容報告の件

決議事項

第一号議案 剰余金の処分の件

第二号議案 取締役十一名選任の件

第三号議案 監査役二名選任の件

一、閉会

議決権数報告

監査報告

(招集ご通知53～54ページ)

報告事項

1. 第41期(平成21年4月1日から平成22年3月31日まで)事業報告の内容、連結計算書類の内容ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
2. 第41期(平成21年4月1日から平成22年3月31日まで)計算書類の内容報告の件

(招集ご通知6～50ページ)

企業集団の現況

我が国の経済情勢

一部企業の業績低迷は歯止めがかかるものの
経済全体としての先行き不透明感は払拭されず
本格的な景気回復には今暫く時間を要する

- ・円高の継続
- ・政権交代による政策転換
- ・継続する雇用不安と個人消費の低迷 等

企業集団の営業の経過および成果

情報サービス業界

企業の情報化投資に対する慎重な姿勢

引き続き回復に時間がかかる状況

- ・ 計算事務受託は増加
- ・ 受託ソフトウェア開発は大幅減少
- ・ IT企業の倒産件数 高止まり 等

企業集団の営業の経過および成果

当社グループの活動

4事業を積極的に展開

- ・金融事業 … クレジットカードを始めとする金融関連システムの開発・運用業務
- ・流通サービス事業 … 流通・小売業関連システムの開発・運用業務
- ・BPO事業 … 人事・給与業務の受託業務
- ・HULFT事業 … 通信ミドルウェアのパッケージ開発・販売・保守業務

企業集団の営業の経過および成果

当連結会計年度の業績

連結売上高	26,127百万円(前期比4.5%増)
連結営業利益	2,489百万円(前期比3.2%減)
連結経常利益	2,524百万円(前期比4.0%減)
連結当期純利益	997百万円(前期比28.4%減)

企業集団の営業の経過および成果

事業別売上高

(単位:百万円)		A 当期 2010/3	A/B-1 増減率	構成比	B 前期 2009/3	構成比
情報処理サービス		8,895	+0.8%	34.0%	8,826	35.3%
ソフトウェア開発		10,703	+17.7%	41.0%	9,096	36.4%
システム・機器販売等		1,350	△26.5%	5.2%	1,836	7.3%
システム構築・運用事業		20,949	+6.0%	80.2%	19,758	79.0%
パッケージ販売		4,508	△0.4%	17.3%	4,527	18.1%
パッケージ付帯サービス		668	△5.8%	2.6%	709	2.8%
パッケージ事業		5,177	△1.1%	19.8%	5,237	21.0%
合 計		26,127	+4.5%	100.0%	24,996	100.0%

企業集団が対処すべき課題

今後の経済情勢

企業業績や株式市場に回復等、景気改善の兆しは見えるものの、円高の継続、雇用環境や個人消費の低迷等、
先行き不透明な状況が継続すると予想される

企業集団が対処すべき課題

今後の情報サービス業界

- ・情報化投資に対する慎重姿勢の継続
- ・情報化投資に対するコスト削減要求の厳格化
- ・業界の成長率が横ばいに推移

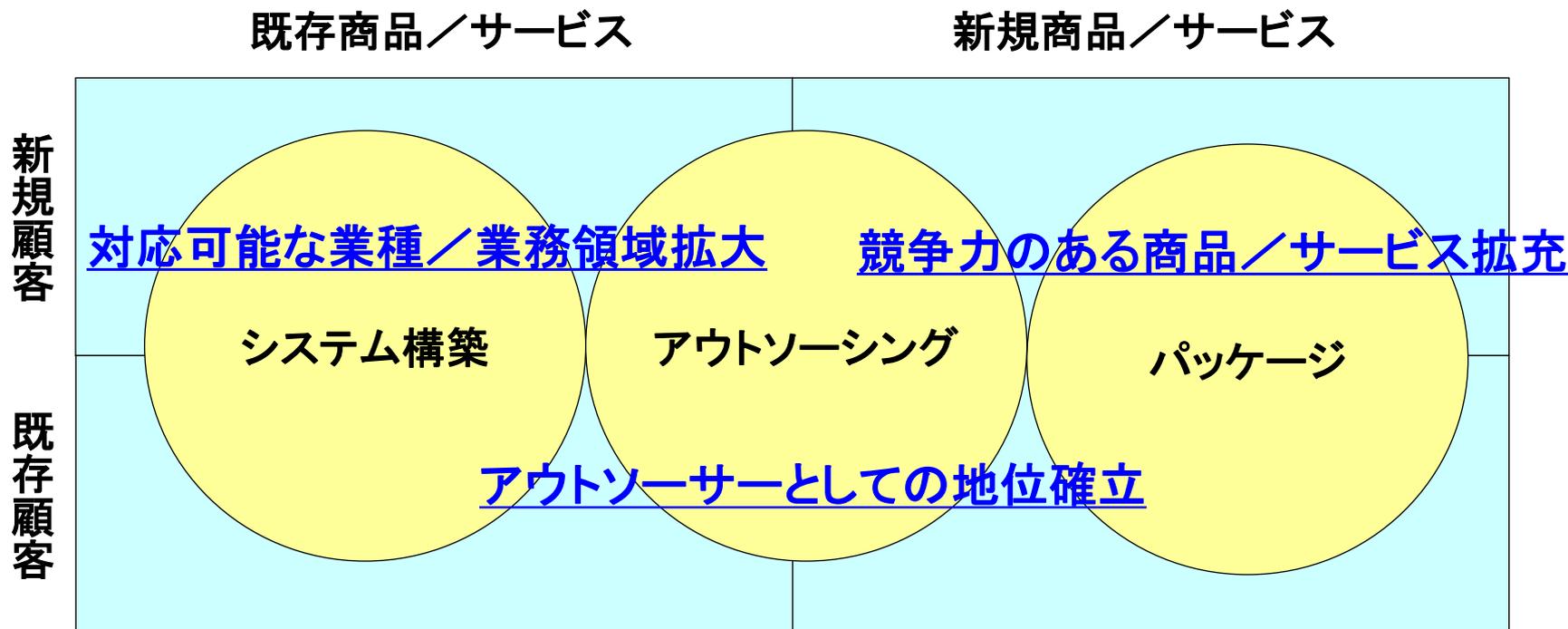


- ・開発の標準化、低コスト化、
付加価値の高い製品・サービスの提供が必須

企業集団が対処すべき課題

顧客創造企業へ

システム構築、アウトソーシング、パッケージ、3領域のシナジー強化や対応領域拡大により、新たな価値を創出し、顧客を創造する企業となる



企業集団が対処すべき課題

中期ビジョン

顧客創造企業へ

中期経営方針

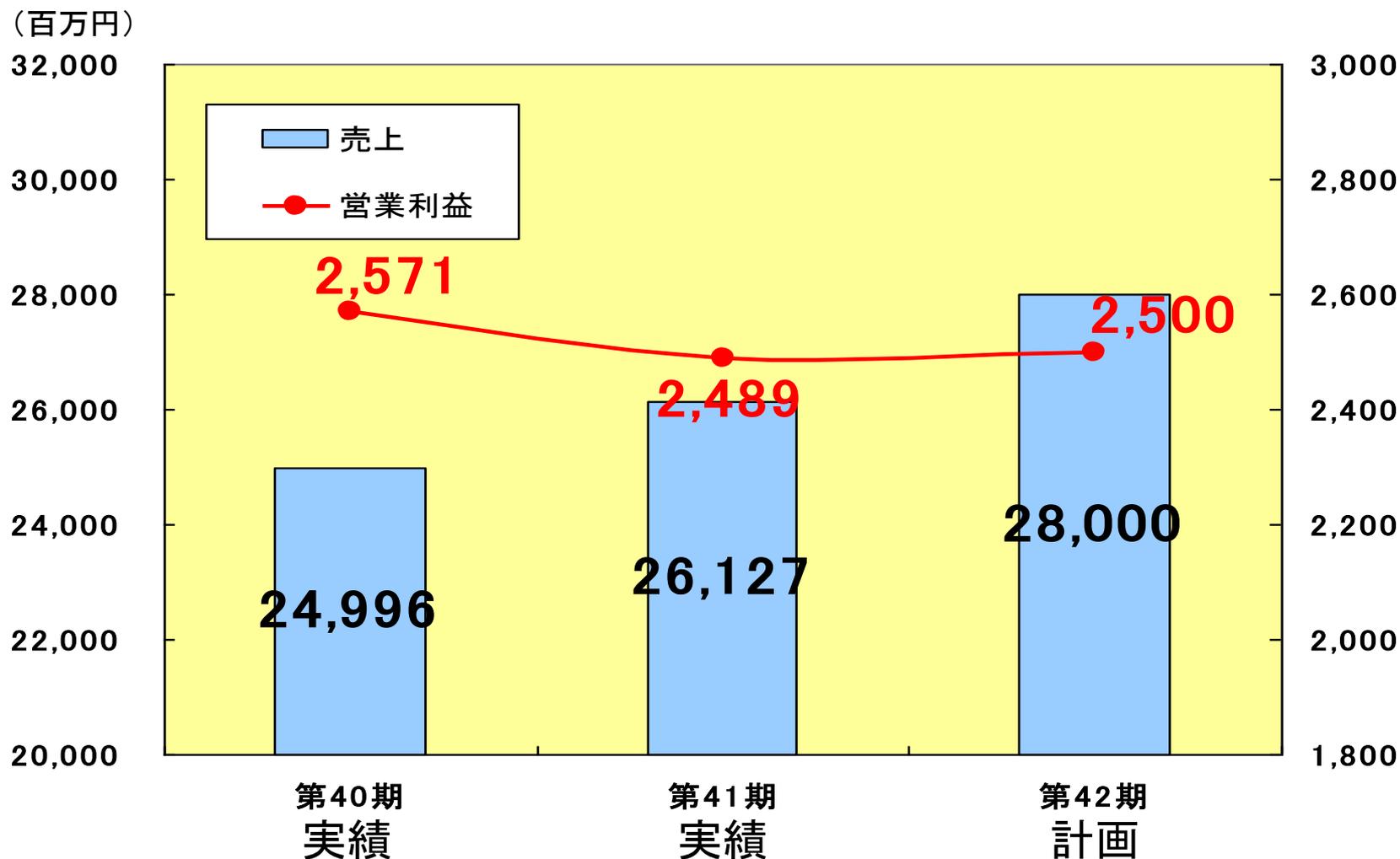


「事業基盤の拡充＝2つの価値創造」

「商品／サービス価値創造」、「人材価値創造」を推進

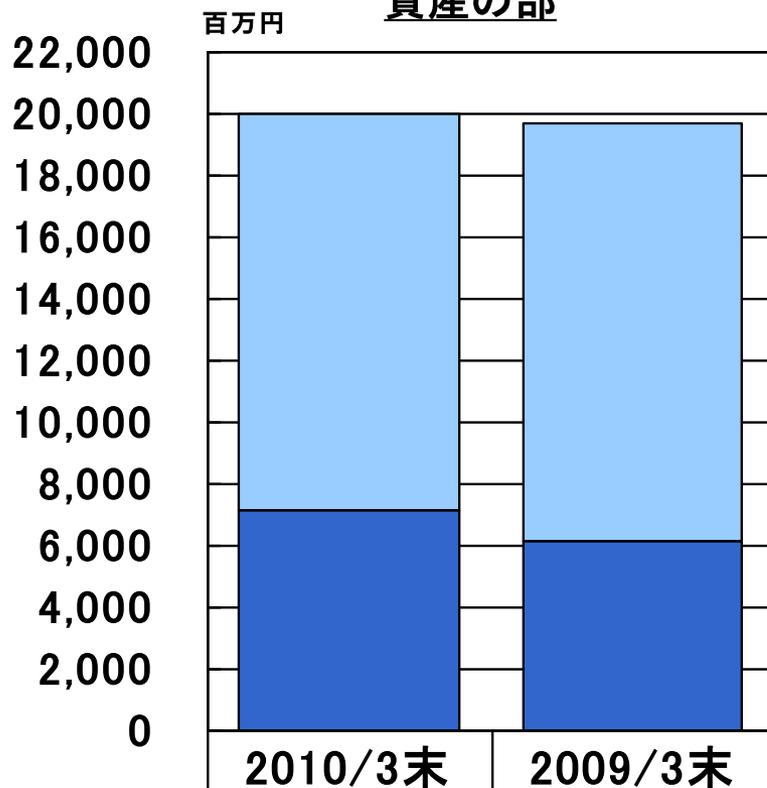
事業	新商品／サービス提供や顧客との信頼関係に基づく新規顧客開拓
組織	より高いシナジーを発揮するための組織横断的な連携推進
人事	技術教育充実や挑戦機会付与に力点をおいた人材育成強化
業務	標準化浸透や品質管理の更なる強化による商品／サービス品質向上
企業風土	社員の主体的な挑戦を奨励する企業風土の醸成

中期損益目標(連結)



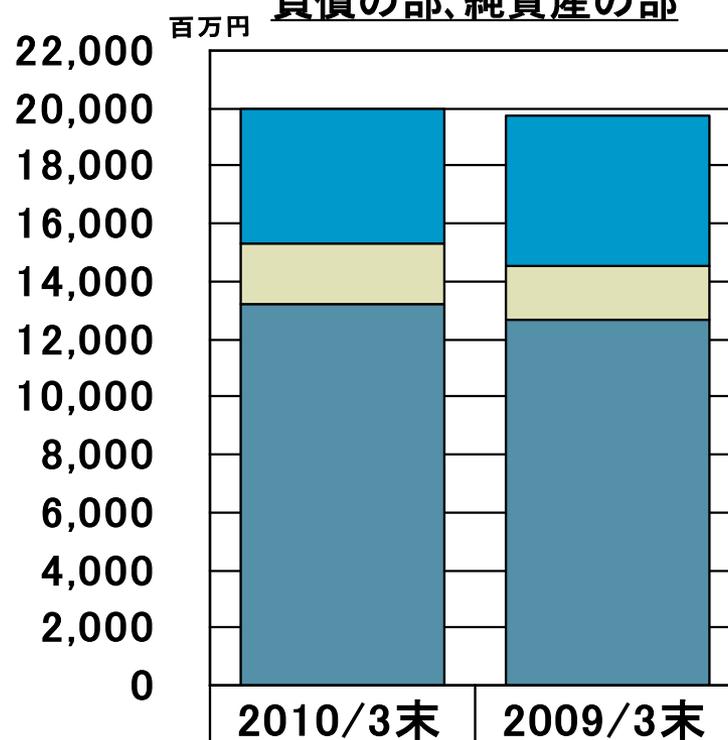
平成22年3月31日現在連結貸借対照表

資産の部



■ 流動資産	12,774	13,558
■ 固定資産	7,191	6,172

負債の部、純資産の部



■ 流動負債	4,625	5,214
■ 固定負債	2,146	1,857
■ 純資産	13,194	12,658

(招集ご通知27ページ)

第41期連結損益計算書

連結 (単位:百万円)	A 当期 2010/3	B 前期 2009/3	A/B-1 増減率
売上高	26,127	24,996	+4.5%
売上総利益	5,938	6,285	△5.5%
売上粗利益率	22.7%	25.1%	△2.4P
営業利益	2,489	2,571	△3.2%
営業利益率	9.5%	10.3%	△0.8P
経常利益	2,524	2,630	△4.0%
当期純利益	997	1,392	△28.4%

(招集ご通知28ページ)

決議事項

第1号議案

剰余金の処分の件

(招集ご通知55ページ)

決議事項

第2号議案

取締役11名選任の件
(招集ご通知56～60ページ)

決議事項

第3号議案

監査役2名選任の件

(招集ご通知61ページ)

質疑応答



当社の決算内容は下記のURLにてご覧いただけます。

<http://home.saison.co.jp/ir/documents.html>